

TANGO外国語教育を学ぶ会のメンバーが 島津小学校外国語教育授業研究会において 公開授業を行いました!

「TANGO外国語教育を学ぶ会」のメンバー2名が島津小学校で開催された外国語教育授業研究会において、公開授業を行いました。

両名とも児童の話したいという気持ちを引き出すしかけをたくさん取り入れ、教員と児童と一緒に授業を作っていく素晴らしい授業を実践し、参観された文部科学省初等中等教育局直山木綿子視学官からも高い評価を受けていました。

TANGO外国語教育を学ぶ会の皆様、ありがとうございました!

【日時】 令和3年12月10日(金) 11時35分～17時

【内容】 ①5年公開授業「Welcome to Japan.」

②6年公開授業「My Best Memory」

③事後研究会(研究の概要報告、直山視学官から講評等)



- 5年公開授業では、ニュージーランド在住の外部教員とのオンラインによる交流が行われました。児童が積極的に質問ができるよう様々な工夫がされていました。6年公開授業では、授業者が導入時に児童へのメッセージ動画を撮影したり、元担任によるビデオレターを紹介するなど、児童が単元のゴールをイメージできるよう様々な工夫が取り入れられていました。
- とともに授業者は児童が既習表現をうまく活用して質問できるよう、また新たな表現や未習の単語が出てきても児童自身が考え、協力して答えを導き出せるようコーディネートしながら授業を進めていました。
- 外国語教育を通して、教育や教科の面白さを児童が学び、心を成長させていることが伝わる研究発表会でした。

単元のゴールを考える際に、子どもたちのわくわくドキドキを引き出す場面設定や、無機質なりピートをせず、言語活動を通して、主体的にコミュニケーションを図り、学びを深める児童の育成を目指してきました。月1回のコミュニティの研修がここで生かされました。

TANGO外国語教育を学ぶ会代表
京丹後市立島津小学校 長砂 健 先生